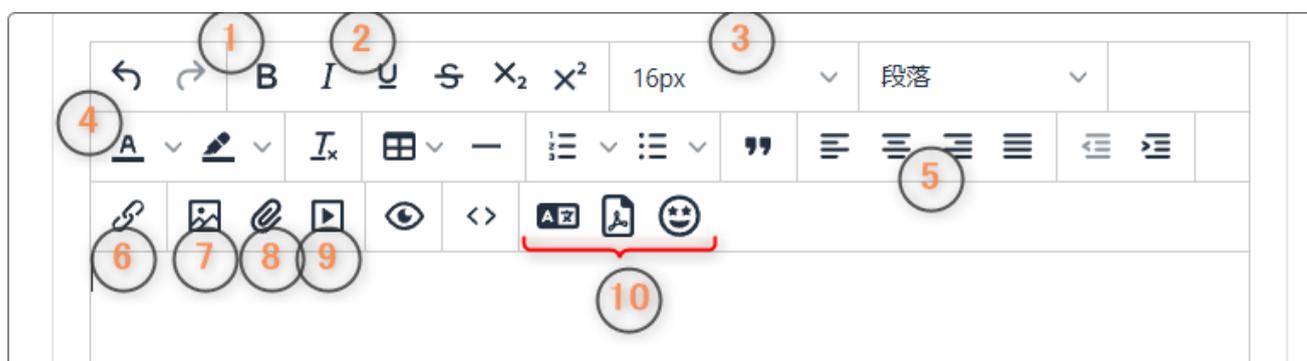


# 固定記事を使って情報発信

2024/05/26

固定記事を使えば、画像やPDFファイルなどを含めた情報を発信することができます。また、固定記事の入力方法はブログや掲示板などWYSIWYG(ウィジウィグ)<sup>1</sup>を使って入力する方法の基本になっています。

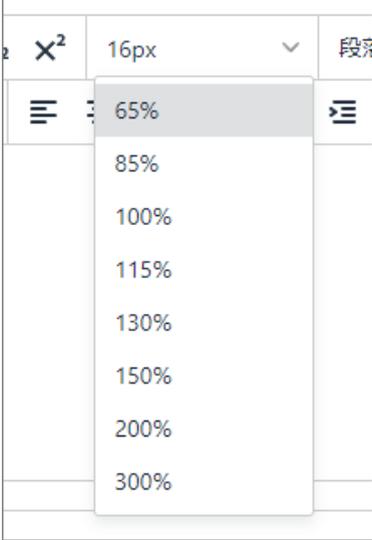
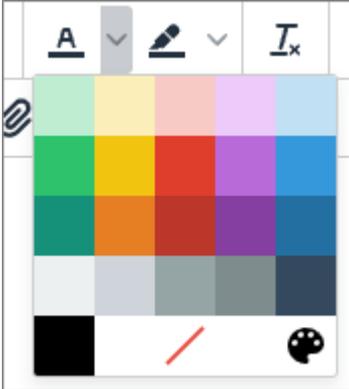
記事の入力画面では、文字を入力するだけでなく、範囲を指定して文字を装飾したり画像やファイルの挿入などの機能があります。

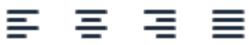


💡 ⑩ の3つのアイコンはConnect-CMSのバージョンによっては表示されていません。また、使用に関しては別途契約の変更や設定が必要になる場合があります。

<sup>1</sup> WYSIWYG(What You See Is What You Get)とは、文書作成・編集ソフトウェアなどの特性の一つで、最終的な仕上がりを画面上に表示して確認しながら編集できるという意味です。そのような編集システムを「WYSIWYGエディタ」と呼ぶことがあります。

以下、①～⑨のメニューの主なアイコンの説明です。

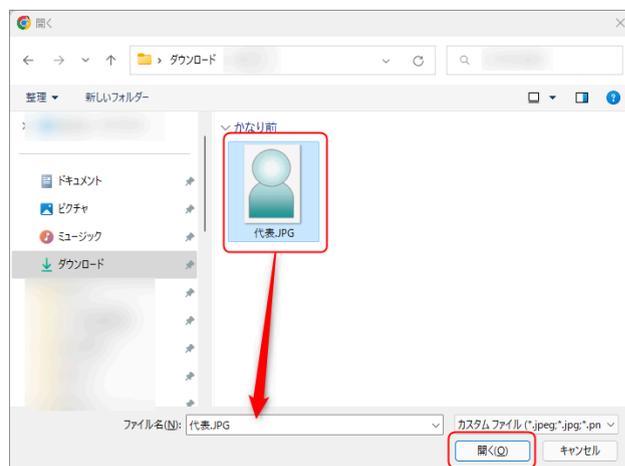
① <b>B</b>	指定された文字を太字にします。
② <u>U</u>	指定された文字に下線を引きます。
③ 	<p>範囲を指定して、Vを押下すると文字の大きさを変更することができます。</p>  <p>Connect-CMSにおける文字の大きさは相対的に(%)指定します。 初期設定は標準の16px(100%)です。</p> <p>実際の大きさはいろいろと試してみてご確認ください。</p> <p><u>※この機能を使用するには、サイト管理者がサイト管理</u> <u>⇒WYSIWYG設定から設定を変更する必要があります。</u></p>
④ <u>A</u> 	<p>指定された文字の色を変更できます。</p>  <p>Vを押下してパレットを開くと色を指定することができます。</p> <p> を押下するとさらに詳細な色指定をすることができます。</p> 

<p>⑤ </p>	<p>左から「左揃え」、「中央揃え」、「右揃え」、「両端揃え」になります。</p>
<p>⑥ </p>	<p>指定された文字にリンクを貼ることができます。</p> <div data-bbox="480 465 1225 1059" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p>リンクの挿入・編集 <span style="float: right;">×</span></p> <p>リンク先URL <input style="width: 100%;" type="text"/></p> <p><small>あ ひらがなで入力します   ファイルの最大サイズ: 40M</small></p> <p>リンク元テキスト <input style="width: 100%;" type="text"/></p> <p>タイトル <input style="width: 100%;" type="text"/></p> <p>リンクの開き方... <input style="width: 100%;" type="text" value="同じウィンドウ"/></p> <p style="text-align: right;"> <input type="button" value="取消"/> <input style="border: 2px solid red;" type="button" value="保存"/> </p> </div> <p>リンクを入力⇒リンクの開き方を設定⇒保存 でリンクを設定できます。</p> <p>基本的に<u>同じサイト内にリンクを貼りたい場合は「同じウィンドウ」、別のサイト内にリンクを貼りたい場合は「新規ウィンドウ」</u>に設定します。</p> <p>ページ内リンクについては、「<a href="#">ページ内リンクについて</a>」を参照</p>
<p>⑦ </p>	<p>指定した箇所に画像を挿入します。 ※詳細については、次の「<a href="#">画像の挿入</a>」参照</p>
<p>⑧ </p>	<p>指定した箇所にPDFなどのファイルを挿入します。 挿入方法は ⑦ の画像挿入と同じです。アイコンを押下すると選択画面になるので、そこからパソコン内のファイルを指定してアップロードします。「<a href="#">PDFファイルの挿入</a>」参照</p>
<p>⑨ </p>	<p>動画ファイルを挿入したり、YouTubeなどから埋め込むことができます。 ※詳細については、「<a href="#">動画の挿入</a>」参照</p>

## 1-1. 画像の挿入

画像挿入アイコン  を押下して画像挿入や編集をします。

画像ソースの横にある  を押下するとファイル選択画面になるので、パソコン内に保存してある画像ファイルを選択して「開く」を押下します



画像サイズは、ここから変更できます。(アップロード時のみ指定可能)  
※ここで「大」、「中」など大きさを指定してアップロードすると、元の画像が指定した大きさに変換されてアップロードされます。

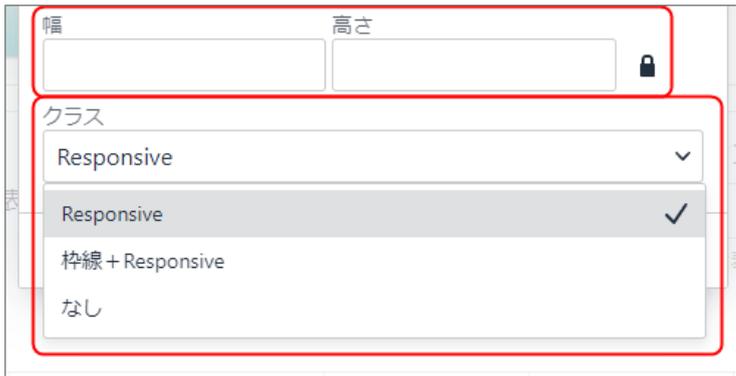
アップロード後に表示される画像の大きさをここでさらに細かく指定できます。

上の画像サイズで設定した大きさが問題なければ、下の項目(幅や高さ)は空白で構いません。

高さ横の鍵マークを押下すると縦横比が解除されます。

また、すでにここにサイズが表記されている場合は、どの大きさの画像をアップロードしても自動的にここに表記されているサイズに変更されます。

※あまり大きなサイズの画像をアップロードすると、サーバーの容量を圧迫してしまいますので、注意しましょう。



クラスは基本的に「**Responsive**」か「**枠線 + Responsive**」にします。  
これは、スマホやタブレットで表示した際に画像をバランスのいい大きさに自動的に調節するためです。  
「**枠線 + Responsive**」にすると、画像の周囲に枠が付きます。  
画像挿入の設定が完了したら、「一時保存」か「登録確定」もしくは「変更確定」を押下します。

保存した内容を再度編集する際は、フレーム内の「編集」マーク  を押下します。

また、固定記事やブログなどの中に複数の画像を並べて挿入したり、URLを追加・変更する際にはいくつか注意しなければならない点があります。

### 1-1-1. 複数の画像を挿入するには

複数の画像を横に並べたい場合は、あらかじめ縦横サイズが同じサイズの画像を用意してください。

挿入後に画像の編集は可能ですが、大きさがバラバラのままだと縦横の比率が合わなくなることがあります。

例えば、260×100のサイズの4つの画像を挿入し、PC画面では横並びに表示させたい場合は、4つの画像をあらかじめ全て同じ260×100に編集してからアップロードするときれいに揃えることができます。

その場合、スマホ画面では縦並び1列あるいは2列に表示されます。

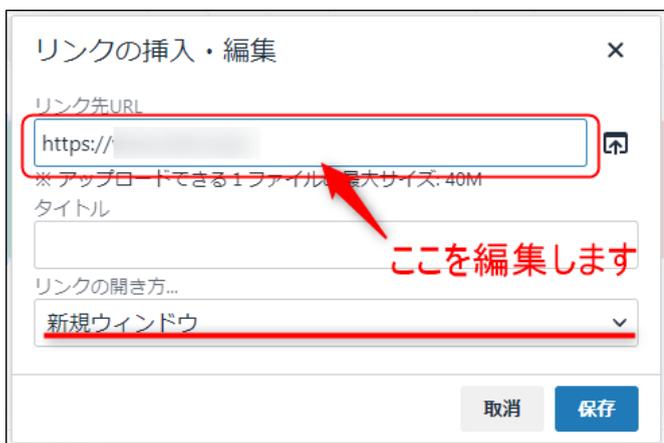
## 1-1-2. 画像にURLを貼るには



画像にURLを貼る場合は、まず、編集モードでURLを貼りたい画像をアップロードします。次にその画像を押下して選択した状態(青枠内の状態)で、メニュー一覧の「リンクの挿入・編集」アイコンを押下します。

「リンクの挿入・編集」画面が開きますので、リンク先のURLを記載します。

リンクの開き方については、基本的には同じサイト内であれば「同じウィンドウ」、外部へのリンクであれば「新規ウィンドウ」にするといいでしょう。



※この時、すでにリンクが挿入されている場合は、既存のリンクを消去して新しいリンクを記載し、「保存」を押下すれば記事内のリンクを差し替えることができます。

また、リンク自体をなくしたい場合も、同様に既存のリンクを消去して空白にした状態で「保存」すればリンクなしの画像にすることができます。

## 1-1-3. ページ内リンクについて

同じページ内の別のフレーム枠のリンクを「ページ内リンク」といいます。

リンクの貼り方は通常のリンクと同じですが、リンクのURLを取得するには、取得したいフレームの  を押下すると、そのフレームが画面の一番上に表示されます。その時に検索窓に表示されるURLがそのフレームのURLになります。それをコピーして、リンクとして使用します。

## 1-1-4. 画像の周囲の余白の入れ方について

画像を挿入する際に表示される「画像の挿入・編集」の「詳細設定」から次のように「画像の挿入・編集」の「詳細設定」から画像周囲の余白や枠線など編集できます。

すでに挿入してある画像の場合は、編集したい画像を押下して選択し、を押下して編集画面を開いて同様に次のように設定します。

枠線スタイルなどはいろいろと試してみてください。

### 画像の挿入・編集

一般    スタイル

[詳細設定](#)    border-width: 2px; border-style: dotted; margin: 5

縦方向の余白	横方向の余白
5	10
枠線幅	枠線スタイル
2	Dotted

ここは下の項目を入力すると自動的に入ります

取消    保存

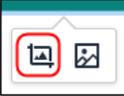


※上下5ピクセル、枠線はドットで線幅は2ピクセルの例

上記の画面で編集する際には、「スタイル」に何も入れる必要はありません。余白と線幅、スタイルを入力または選択すると自動的に入力されます。

### ※画像編集のTips

本来は、画像を予定しているサイズにあらかじめ編集してからアップロードするのがベストなのですが、すでにアップロードした画像をConnect-CMSから簡易編集をすることも可能です。

編集画面で画像を選択すると、このアイコンが表示されますので、赤枠の「画像の編集」アイコンを押下します。画像の編集画面が開きますので、ここから明るさや画像の回転、切り取りやサイズ変更など簡単な画像編集ができます。

ただし、ここで編集した画像は画像そのものを編集してしまうため、編集の仕方によっては元にもどすことはできませんので注意しましょう。

事前に画像編集ソフトなどで編集した後にアップロードすることをお勧めします。

## 1-2. 動画の挿入

記事内に動画を挿入する場合は、メニュー一覧の⑨  「メディアの挿入・編集」を押下します。



メディアの挿入・編集

一般 ① 画像のソース

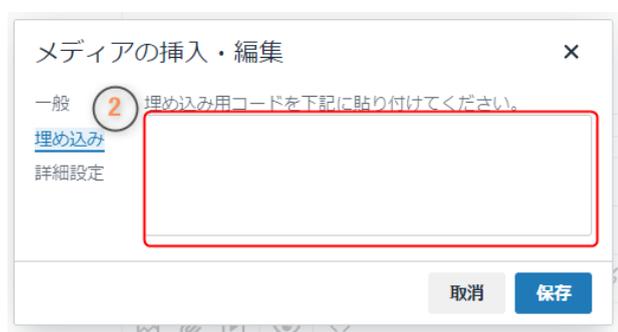
埋め込み  

詳細設定 ※ アップロードできる1ファイルの最大サイズ: 20M

幅  高さ

取消 保存

1. パソコンなどから動画を挿入します。幅や高さを指定することも可能です。



メディアの挿入・編集

一般 ② 埋め込み用コードを下記に貼り付けてください。

埋め込み

詳細設定

取消 保存

2. YoutubeやVimeoなどの動画サイトから直接動画を埋め込む場合は、ここにサイトから取得した埋め込み用コードを入力します。



メディアの挿入・編集

一般 メディアポスター (画像URL)

埋め込み  

詳細設定 ③

取消 保存

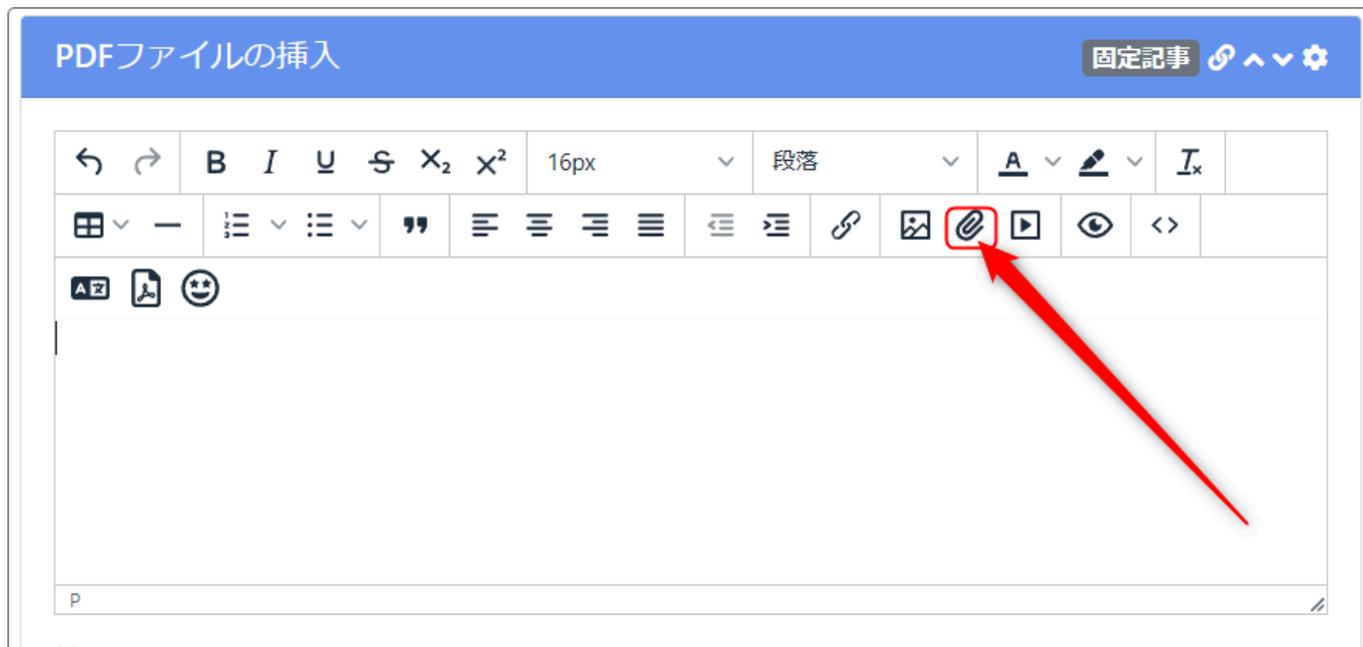
3. メディアポスターとは、動画再生前 (ページを表示した時) などに表示されるオープニング画像です。パソコンから挿入することも可能です。

### ※動画編集のTips

直接動画をサイトにアップロードすると、サーバの容量を圧迫したりサイト表示が重くなる場合があります。また、公開設定を「限定公開」に設定しておけば、Google検索やYoutubeからも検索できなくなります。

できるだけ一度 YouTube などに限定公開でアップロードし、その埋め込みコードを取得して上記の方法で公開することをおすすめします。

### 1-3. PDFファイルの挿入



編集モードにして、ファイルを挿入したい箇所にカーソルを合わせて  を押下します。

アップロード用画面が開きますので、右側の  を押下してパソコン内にあるファイルを指定します。

ファイルの欄に指定したファイル名が入ったら、  を押下するとカーソルの位置にPDFファイルが挿入されます。

ファイルアップロード

ファイル1  
basic.pdf

ファイル2

ファイル3

ファイル4

ファイル5

※ アップロードできる 1 ファイルの最大サイズ: 40M

閉じる 保存

PDFファイルの挿入 固定記事

← → B I U S X<sub>2</sub> X<sup>2</sup> 16px 段落

A Ix -

basic.pdf

P

続き

続きを表示する

データ名

無題

※ 空の場合「無題」で登録します。

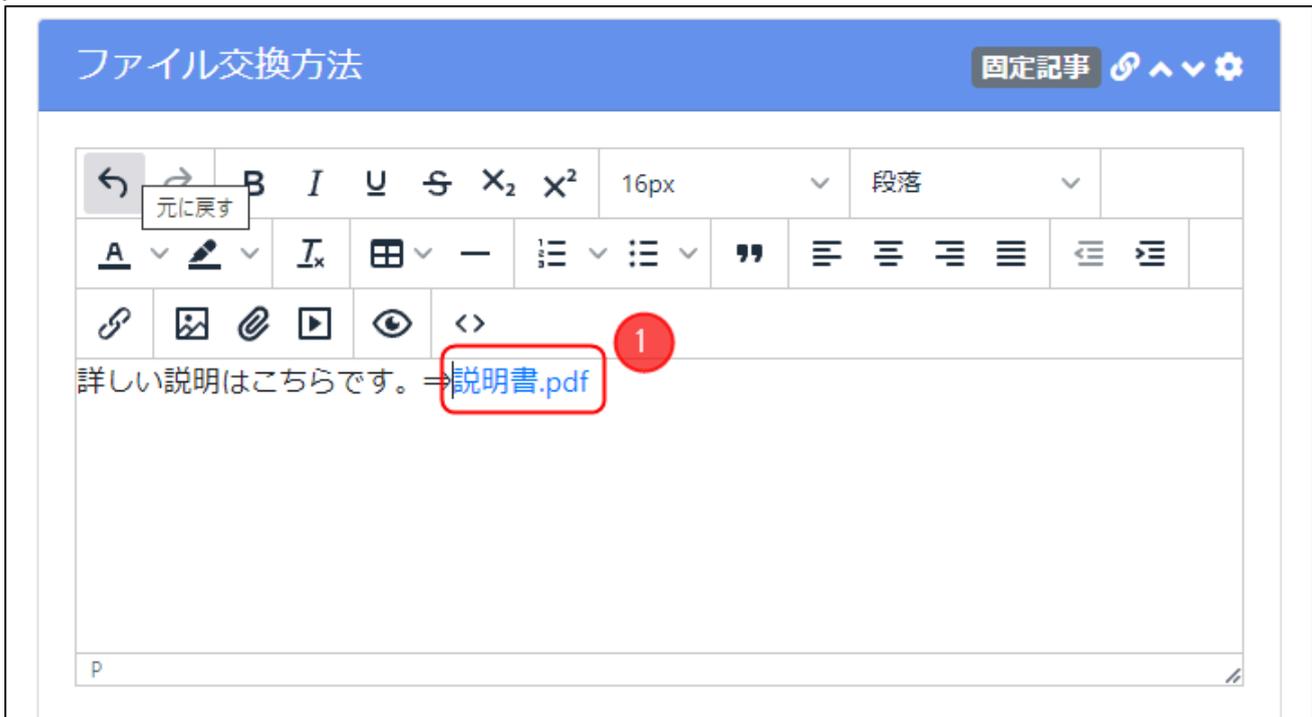
## 1-4. ファイルやリンクの差し替え

記事内のファイルやリンクの更新で、差し替えが必要になった場合に次のようにそれぞれさしかえて更新します。

### 1-4-1. 記事内のファイルの差し替え

記事内に挿入したファイルは以下の手順で新しいファイルに差し替えることができます。

1. 「編集」を押下して編集モードにして、差し替えたいファイルのファイル部分(①の「説明書.pdf」)を削除します。



2. 削除した部分(下図の緑枠)にカーソルを置いたままメニューのクリップマーク ② を押下します。

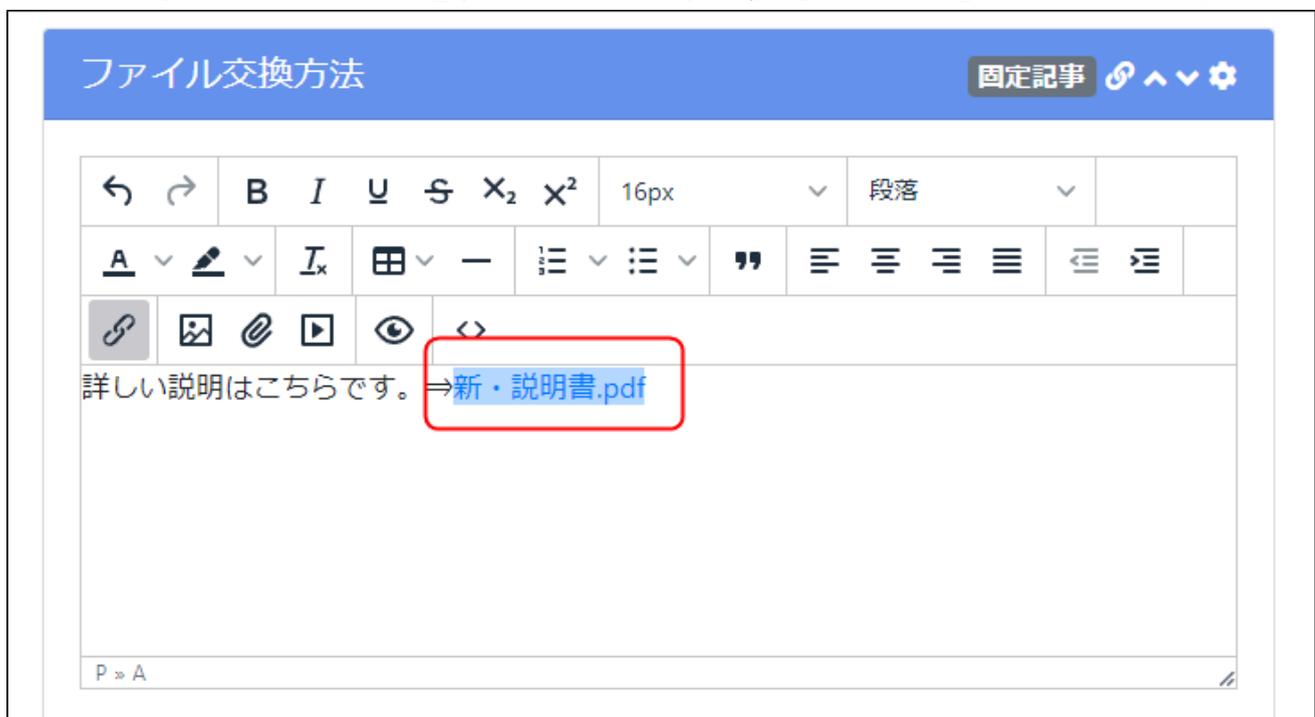


3. ファイルアップロード画面が開きますので、パソコンから新たに挿入したいファイルを選択し、「保存」を押下します。

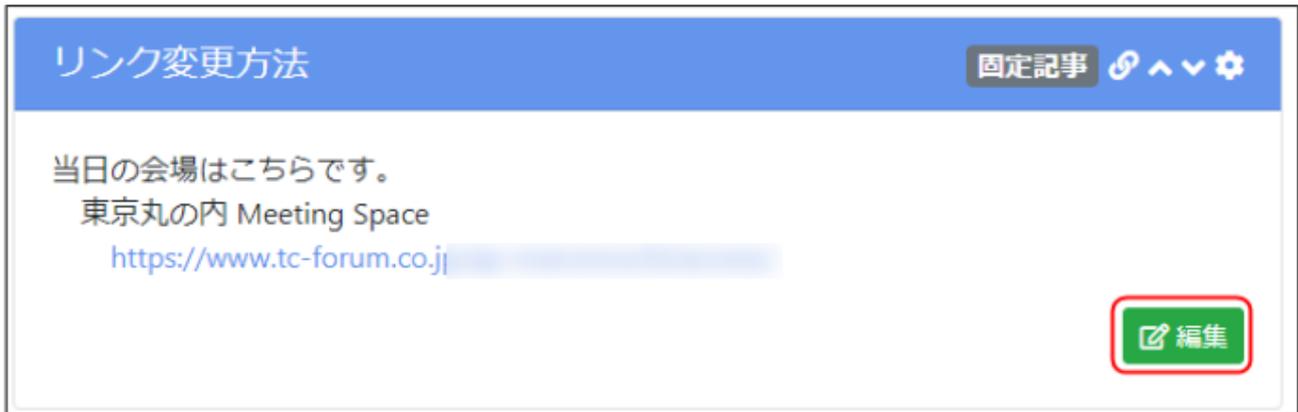


4. 編集画面に戻り、下図のように差し替えることができたなら右下の「変更確定」を押下して変更完了です。

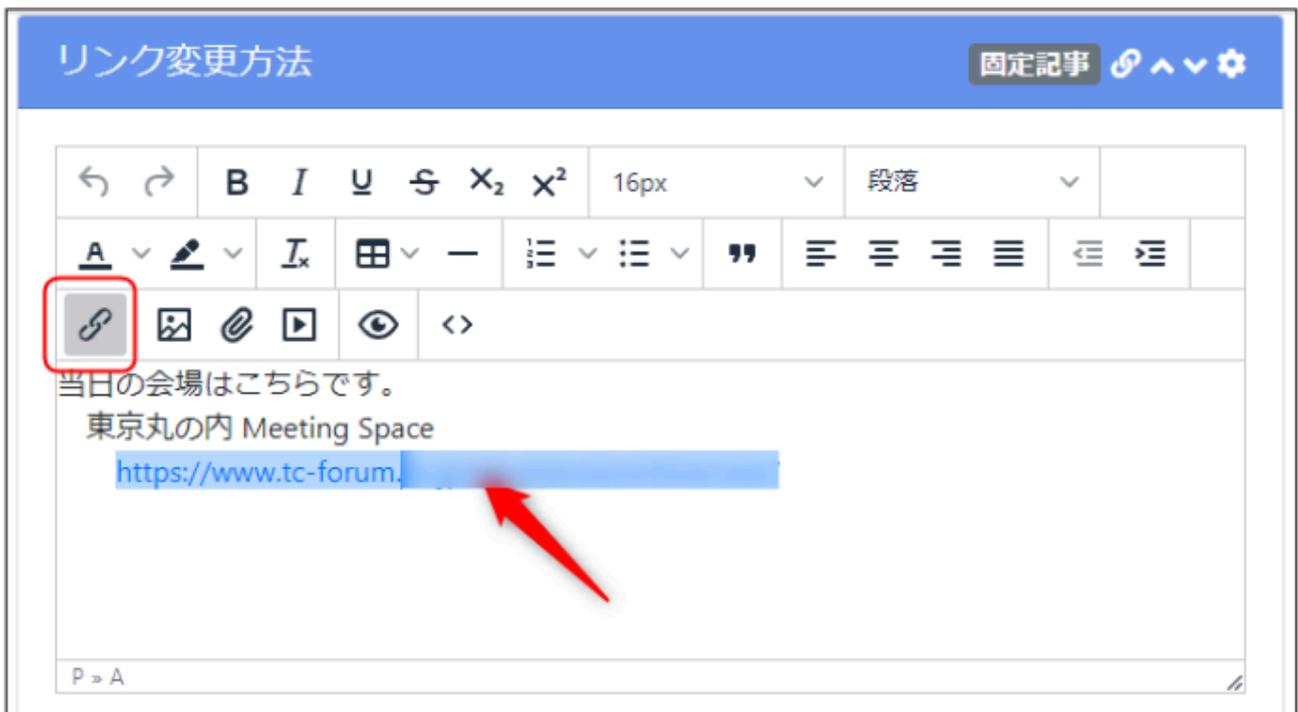
この時、あらかじめファイル名をわかりやすい名称に変えておくことをおすすめします。



## 1-4-2. 記事内のリンク差し替え



1. 編集モードにして、リンクURL内の任意の箇所を押下すると、メニューアイコンの  鎖マークがグレーになるので、それを押下します。



2. 「リンクの挿入・編集」画面になりますので、まずこの中の「リンク先URL」と「リンク元テキスト」を削除します。

リンクの挿入・編集

リンク先URL  
https://www.tc-forum.

※ アップロードできる 1 ファイルの最大サイズ: 40M

リンク元テキスト  
https://www.tc-forum.c

タイトル

リンクの開き方...  
新規ウィンドウ

取消 保存

※「リンク元テキスト」は、本文中に表示されているURL部分に表示されているテキストです。

3. 差し替えるURLとリンク元テキスト(必要に応じて)を入力して、「保存」を押下します。

リンクの挿入・編集

リンク先URL  
https://www.executivecentre

※ アップロードできる 1 ファイルの最大サイズ: 40M

リンク元テキスト  
新丸の内センタービル

タイトル

リンクの開き方...  
新規ウィンドウ

取消 保存

ここで「リンク元テキスト」を編集すると、実際のリンク挿入タイトルも変更することもできます。

4. 元の編集画面に戻るので、右下の「変更確定」を押下すれば差し替え完了です。リンクが正しく置き換わっているかを確認しましょう。

この時、青枠の「リンク元テキスト」を削除してしまったり、元のテキストを変更しなかった場合は、リンクが正しく置き換わらないことがありますので注意しましょう。